

July 2022

IKAGAKU Support News

病態機能解析部門と
動物実験部門が統合し
「医科学研究支援部門」
となりました。

Contents

新任教職員ご挨拶
説明会を開催しました
動物実験施設より
ご意見箱 Q & A

＼コラム／

今日の
理系あるある

目次

「医科学研究支援部門」となりました . . .	1
新任教職員ご挨拶 . . .	2
説明会を開催しました . . .	3
動物実験施設より . . .	4
ご意見箱 Q & A . . .	5 ~ 7
コラム：今日の理系あるある . . .	8



表紙の写真

撮影者：佐々木 有未（医学科4回生）

撮影日：2022年7月

撮影場所：四国カルスト

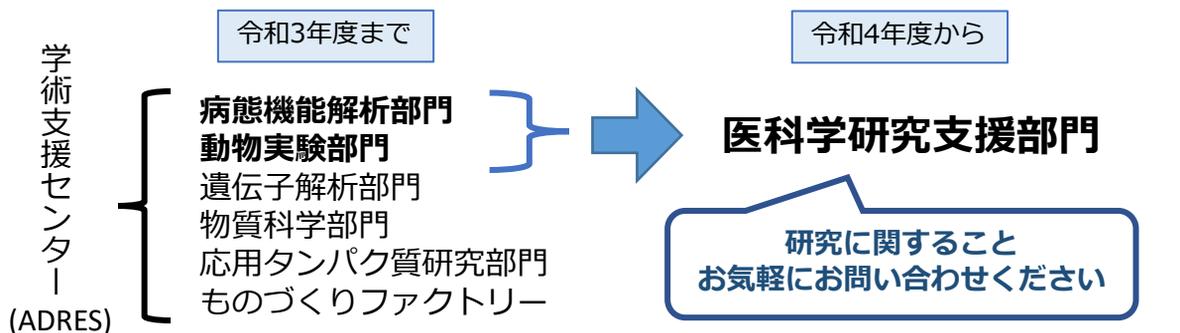
コメント：朝日を待つ間に雲海が現れたので夢中でシャッターを切りました。新しい朝が来るのを感じさせてくれる美しい時間でした。

病態機能解析部門と動物実験部門が統合し、 「医科学研究支援部門」となりました。

ご挨拶

令和4年度より医科学研究支援部門長を拝命いたしました。当部門は7分野で構成され教員6名、技術職員15名、事務職員3名からなる大所帯として新たな船出を迎えました。近年、医科学研究に関する技術進展は目覚ましく、それに伴い学際性に富む研究が求められるようになってきました。医科学研究もまたターニングポイントを迎えたと言えるかと思えます。このような背景を踏まえ、時代のニーズに即したプロフェッショナルな技術サポートを提供し続けていける体制を整えてまいります。職員一同、向上心をもって努力していきますので、引き続きのご指導とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

部門長 金川 基



動物実験施設

飼育環境の整備
精子・胚の凍結保存
KOマウスの作製 など



RI 実験施設

非密封RI実験
放射線の安全管理
RI教育訓練 など



イメージング 解析支援分野

電子顕微鏡標本作製
光学顕微鏡標本作製 など



感染症 研究支援分野

セルソーター
フローサイトメトリー
フラックスアナライザー など



教育支援分野

学会用ポスター印刷
学生実習支援 など



バイオインフォマティクス 支援分野

次世代シーケンサー解析支援
(相談窓口・生データ取得から解析まで)
RT-PCR、サンガーシーケンサー など



オミックス 研究支援分野

各種質量分析装置による
タンパク質・代謝産物の解析 など

その他 各種共用研究機器がご利用いただけます。

HP: <https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/03/gaiyo.html>

メール: [ikagaku-support\[at\]m.ehime-u.ac.jp](mailto:ikagaku-support[at]m.ehime-u.ac.jp)

※[at]を半角のアットマークに置き換えてください

電話: 動物実験施設 089-960-5446

RI実験施設 089-960-5453

その他分野 089-960-5179 (受託解析や機器利用)

089-960-5460 (事務室)



HP QRコード

新任教職員ご挨拶

新中須 亮 (准教授)

2022年5月に着任しました新中須亮と申します。
感染症研究支援分野を担当します。
感染症に関する研究支援ならびに
フローサイトメトリー/セルソーティングサポートが、
主な業務となります。
可能な限り皆様のお役に立ちたいと考えておりますので、
研究や実験に関しお力になれることがございましたら、
いつでもお気軽にご連絡ください。
どうぞよろしくお願いいたします。

山宮 公子 (技術専門職員)

2021年12月に配置換えとなり、教育支援分野を担当しております。
新しいことばかりで、慣れるまではご迷惑をおかけしますが、
皆様のお役に立てるよう努めてまいりたいと思います。
よろしくお願いいたします。

高橋 真樹子 (技術員)

2022年3月1日付で着任いたしました高橋真樹子と申します。
イメージング解析支援分野で、光顕組織標本作製業務に従事しております。
組織標本作製等でお困りの際は、3階組織化学解析室までお気軽にお立ち寄り
下さいますと幸いです。
皆様のお役に立てるよう努めて参る所存ですので、ご指導ご鞭撻の程どうぞよ
ろしくお願い申し上げます。

芝野 郁美 (技術員)

2022年4月に技術員として着任しました芝野郁美と申します。
オミックス研究支援分野と教育支援分野を担当します。
以前は他大学の研究支援センターで勤務していました。
関西出身で四国に住むのも初めてですので
まだまだ不慣れなことも多いですが、お役に立てますよう尽力いたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

説明会を開催しました

☆各説明会の動画をご視聴希望の方は、以下のメールアドレスにお問い合わせください。
【ikagaku-support[[@](mailto:ikagaku-support@m.ehime-u.ac.jp)]m.ehime-u.ac.jp】 ※[[@](mailto:ikagaku-support@m.ehime-u.ac.jp)]を半角のアットマークに置き換えてください
機器や解析ソフトの利用についてもご質問がありましたらお気軽にご連絡ください。

【バイオインフォマティクス分野】

今年度より次世代シーケンサーのデータ解析用ソフトウェアを4種類導入し、各ソフトウェアの説明会を開催しました。

CLC Genomics Workbench 機能説明会（Webセミナー）

『CLC Genomics Workbenchを用いたヒトのRNA-Seq発現量解析手法の紹介』
令和4年4月8日（金）

StrandNGS 機能説明会（Webセミナー）

『StrandNGSを用いたRNA-Seq解析手法の紹介』
令和4年4月11日（月）

OmicsBox 機能説明会（Webセミナー）

『OmicsBoxを用いた16S rRNA菌叢解析機能の紹介』
令和4年4月12日（火）

パスウェイ解析ソフトIPA(Ingenuity Pathway Analysis) 機能説明会

『IPA(Ingenuity Pathway Analysis)を用いたRNA-Seqデータの詳細解析』
令和4年4月15日（金）



【感染症研究支援分野】

MALDI-TOF質量分析法に基づいた微生物同定システム、MALDI Biotyper のオンラインセミナーを開催しました。

『MALDIバイオタイパー：
迅速簡便な微生物同定とその他使用例の紹介』
令和4年4月22日（金）

センター設置機種：BRUKER MALDI Biotyper sirius one



【オミックス研究支援分野】

ガスクロマトグラフ質量分析計の
オンラインセミナーを開催しました。

『愛媛大学様向け GC-MSの基礎と応用』
令和4年5月25日（水）

センター設置機種：Shimadzu GCMS-TQ2050NX

動物実験施設より (旧 Animal Center News)

◆ 動物実験に関する教育訓練（e-learning）の受講状況に関して

動物実験に関する教育訓練は、2022年度4月から全面的にMoodleを活用したe-learningへと変更し、本年度より2年に1回再受講して頂くことになりました。それに伴い、令和2年3月あるいは4月以前に受講された方は再受講が必要となり、今日現在で206名の方にご受講頂きました。受講対象者であるにも関わらず万が一受講されていない方がいらっしゃいましたら、お早めに受講のほどよろしくお願い致します。受講方法は、令和4年4月6日にお送りした動物実験委員会のメールをご確認ください。

また、客員研究員等で愛媛大学Moodleアカウントをお持ちでない方に関しては、まずアカウントを取得してから受講していただくようお願いいたします。アカウント取得に関しては令和4年4月8日にお送りした動物実験委員会のメールをご確認ください。

◆ 微生物モニタリング検査結果について

令和4年6月に各飼育室の微生物モニタリングを実施しました。各項目、すべての飼育室で陰性でした。詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.adres.ehime-u.ac.jp/bumon/20220607.pdf>

◆ 第48回国立大学法人動物実験施設協議会総会に参加してきました

令和4年5月27日（金）、第48回国立大学法人動物実験施設協議会総会が鳥取大学研究推進機構先進医療研究センター動物実験施設の主催でオンライン開催され、当施設の施設長・専任教員・技術職員・事務員が参加しました。合同懇談会では、動愛法変遷の経緯や機関内規定雛型第4版の解説等に関して、専門家の意見を交えて議論され、適正な動物実験の遂行に関する重要な知見を得ることができました。また、総会においては、犬猫のマイクロチップ装着やドライシッパー輸送について必要な情報を習得しました。これらの有意義な情報を今後の施設運営に活用して参ります。

ご意見箱 Q & A (1/3)



重信地区 学術支援センターの各階にご意見箱を設置しています。

「〇〇の説明会を開いてほしい」
「支援センターのここが不便」
など、ご意見・ご要望がありましたらお気軽にご投函ください。

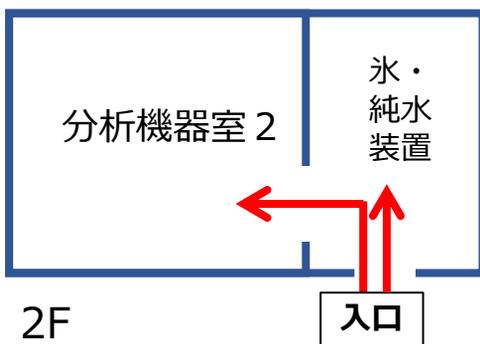
いただいたご意見のうち、無記名のものについてそれぞれ対応を掲載いたします。
(記名のご意見についてはご本人へ個別にお答えしています)

動物センターの皆様へ
いつも細やかなサービスをありがとうございます。
これからも宜しくおねがいします。
おそうじから胚まで何もかもとても助かってます。
(2022年5月3日)

動物実験施設より：
こちらこそいつもありがとうございます。
元気の出る投書を頂き、我々の力となります。
皆様により快適な環境が提供できるよう日々頑張っておりまして、
引き続きどうぞよろしくお願い致します。

分析機器室 1 (氷・純水装置の部屋) の清掃が不十分・
扉が閉まっていることがある
(2022年5月27日)

ご不便おかけし、大変申し訳ございません。
今後は清掃・ゴミ捨てを徹底いたします。隣の分析機器室 2 を施錠するため、
夜間等は分析機器室 1 の扉を閉めています。



テンキーで開錠できますので
もし暗証番号をご存じでない場合は
平日 9:00~17:00 に 1 階スタッフルーム
までご連絡ください。
内線 : 5179

テンキーで開錠

ご意見箱 Q & A (2/3)

マルチプレートリーダーの故障について
(2022年6月14日)

7月25日(月)より、故障中のマルチプレートリーダー FlexStation3 は詳しい修理見積のためメーカーへ送付しました。

代替機をお使いいただけますので、予約システムの FlexStation3 のページからご予約ください。

(代替機の期間、料金は無料です)

お使いのモードによっては別の機器でも測定が可能です。

発光：ルミノメーターGlomax (分析機器室3)

蛍光：医化学講座よりお借りした以下の蛍光プレートリーダーを分析機器室2に設置しています。

<装置情報>

- ・モデル：infinite F200 (Tecan)
- ・測定モード：上方・下方 蛍光測定 フィルター形式 (4種)
- ・搭載フィルター：1 Ex 360nm Em 465nm
2 Ex 485nm Em 535nm
3 Ex 535nm Em 590nm
4 Ex 320nm Em 380nm
- ・その他 時間分解蛍光TRF
…Lag timeとIntegration timeを設定することで測定可能です。
TR-FRET…装置の感度が十分でないため、測定は難しいです。
蛍光偏光…専用フィルターが搭載されておりません。

こちらの蛍光プレートリーダーは予約システムには掲載していません。

装置の見学や利用をご希望の際は、職員よりご説明いたしますので下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

【お問い合わせ窓口】 [ikagaku-support\[@\]m.ehime-u.ac.jp](mailto:ikagaku-support[@]m.ehime-u.ac.jp)

※[@]を半角のアットマークに置き換えてください

ご意見箱 Q & A (3/3)

クリオスタットの故障について
(2022年6月28日、7月1日)

3階のクリオスタット（マイクロ）が故障しており、残念ながら修理不能です。

本部門 1階に設置しているクリオスタット（ライカ）をご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。
ご利用につきましては、予約フォームをご利用ください。

また、操作等で不明な点がある場合や、1階のライカクリオスタットでは支障がある場合は、ご相談いただけますと幸いです。

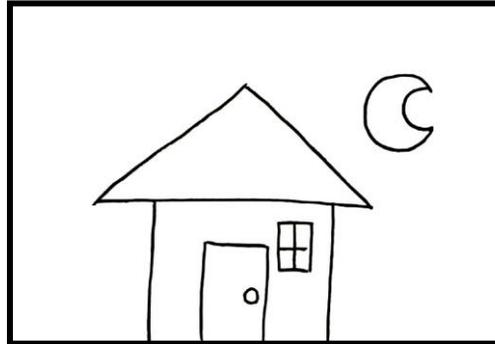
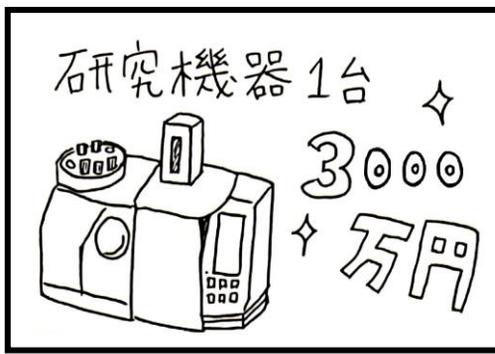
【お問い合わせ窓口】 [ikagaku-support\[@\]m.ehime-u.ac.jp](mailto:ikagaku-support@m.ehime-u.ac.jp)
※[@]を半角のアットマークに置き換えてください

また、3階のクリオスタットにつきましては新規購入の検討を進めてまいります。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、引き続きのご指導のほど何卒よろしくお願いいたします。

コラム

今日の
理系あるある



今日の理系あるある

金銭感覚が狂う。

研究機器の見積書をさんざん眺めた直後に自分の家計簿を見るとギャップに驚きます。ちなみに長年関西に住んでいた人間からすると、愛媛県は家賃も食材も安い（しかも美味しい！）夢の国です。（担当：芝野郁美）

☆皆様の「理系あるある」を募集します。文だけ、絵だけ、何でも結構です。

【ikagaku-support[@]m.ehime-u.ac.jp】※[@]を半角のアットマークに置き換えてください
までお気軽にお寄せください。

※添付ファイルは受け取らない設定となっています。まずはメール本文のみでご連絡ください。